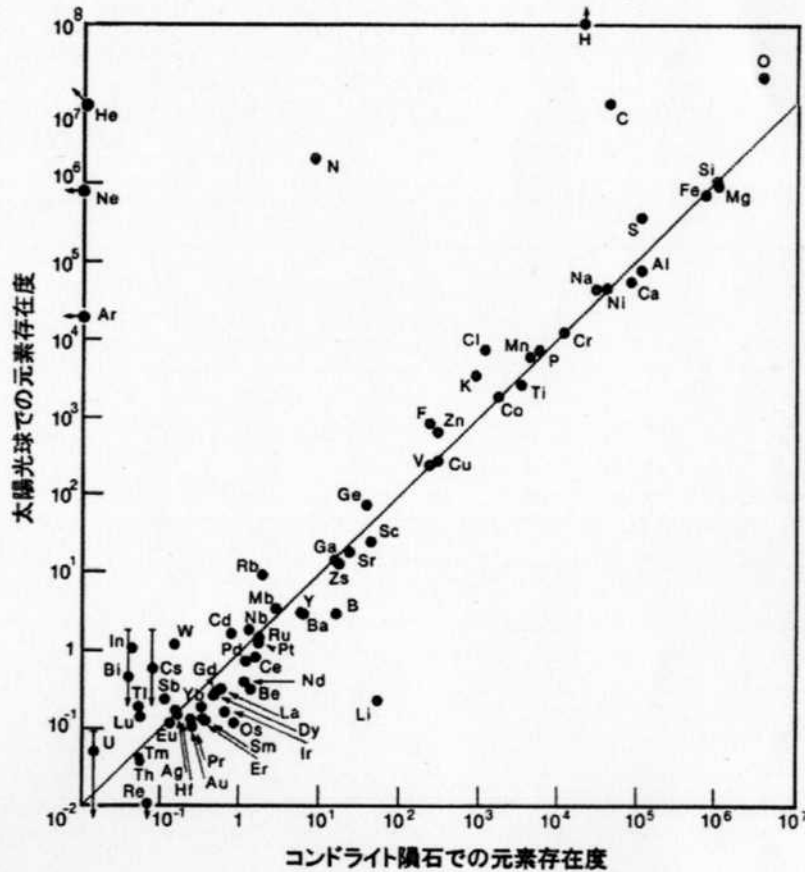


問題5 地球化学 (100点)

以下の問い(問1、問2)に答えよ。

問1 次の文章を読んで、(a)-(d)に答えよ。

太陽系の元素存在度は、太陽系の起源や惑星の形成過程を考える上で重要である。大部分の元素についての元素存在度はコンドライト隕石の分析値から推定されるが、水素、炭素、窒素などについての元素は太陽の分光分析などの手法で元素存在度が求められる。下図は縦軸に太陽光球、横軸にコンドライト隕石における元素存在度を、ケイ素 (= 10^6 個) で規格化してプロットしたものである。図中で水素などに付された矢印は、プロットされる位置がグラフの外の矢印の方向にあることを示す。



- (a) コンドライト隕石と太陽光球との間で多くの元素の存在度がよく一致している。これはコンドライト隕石のどのような形成過程を反映していると考えられるか述べて。

(次ページに続く)